

会 議 録

会議名	第24回松本市地域公共交通協議会
日 時	令和3年5月25日（火） 15時から17時まで
場 所	松本市勤労者福祉センター 2-1会議室
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 会議事項</p> <p> (1) 協議事項</p> <p> 一括〔議案第1号 令和2年度松本市地域公共交通協議会事業報告</p> <p> 議案第2号 令和2年度松本市地域公共交通協議会収支決算</p> <p> 一括〔議案第3号 令和3年度松本市地域公共交通協議会事業計画（案）</p> <p> 議案第4号 令和3年度松本市地域公共交通協議会収支予算（案）</p> <p> 議案第5号 松本市地域公共交通協議会規約の一部改正について</p> <p> 議案第6号 生活交通確保維持改善計画について</p> <p> 議案第7号 地域間幹線系統別確保維持計画について</p> <p> (2) 報告事項</p> <p> 地域公共交通の利用状況について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>
資 料	<p>1 次第</p> <p>2 会議資料</p>

出席者 (敬称略)	【会 長】	高 瀬	達 夫	(信州大学工学部)
	【副会長】	内 山	博 行	(松本市町会連合会)
	【委 員】	中 嶋	政 幸	(国土交通省関東地方整備局長野国道事務所) (代理：児玉)
		玉 卷	史 成	(国土交通省北陸信越運輸局) (同席：津田)
		高 澤	陽	(国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局)
		小 林	伸 行	(長野県企画振興部交通政策課) (代理：唐澤) <リモート>
		兵 藤	裕 一	(松本地域振興局企画振興課) (代理：島田) <リモート>
		青 柳	孝 博	(松本建設事務所維持管理課)
		蓑 部	孝 志	(松本警察署交通第二課) (代理：荻原)
		赤 廣	三 郎	(松本商工会議所)
		園 田	弘 世	(東日本旅客鉄道株式会社長野支社)
		二 條	宏 昭	(アルピコ交通株式会社)
		伊 藤	篤	(松本地区タクシー協議会)
		大 内	清 彦	(アルピコ労働組合松本電気鉄道支部)
		櫻 井	和 人	(松本地区ハイタク労働組合会議)
		草 深	邦 子	(松本市民生委員・児童委員協議会)
		卷 山	圭 一	(中信地区高等学校長会) <リモート>
		百 瀬	輝 正	(西部地域利用者代表)
		土 田	淳 一	(山形村利用者代表)
		上 條	良 久	(朝日村利用者代表)
		山 口	昭 次	(四賀地域利用者代表)
		藤 沢	洋 史	(山形村)
		上 條	晴 彦	(朝日村)
		(欠席者2名)		
	【事務局】	松本市	交通部	公共交通課

1 協議事項

- (1) 議案第1号 令和2年度松本市地域公共交通協議会事業報告
議案第2号 令和2年度松本市地域公共交通協議会収支決算】一括
- 事務局：資料に基づき説明
＜質問、意見がなく了承＞
- (2) 議案第3号 令和3年度松本市地域公共交通協議会事業計画（案）
議案第4号 令和3年度松本市地域公共交通協議会収支予算（案）】一括
- 事務局：資料に基づき説明
 - 委員：支出の事業費中、「公共交通に関する啓発及び情報提供事業」について、具体的な内容は。
 - 事務局：コロナ禍で利用者が減少している状況で更なる周知を図りたい。利便性の向上という観点からは、「信州ナビ」の活用について、ホームページや広報を通じて積極的に周知したい。
 - 委員：コロナ禍においても公共交通機関が安心安全に利用できることについての発信は。
 - 事務局：すでに交通事業者が実施しているが、本協議会としてできることは、積極的にしていきたい。
- (3) 議案第5号 松本市地域公共交通協議会規約の一部改正について
- 事務局：資料に基づき説明
＜質問、意見がなく了承＞
- (4) 議案第6号 生活交通確保維持改善計画について
- 事務局：資料に基づき説明
 - 委員：「乗車人員が1便当たり2名以上」ということが補助の要件に挙げられているが、現状で満たしていない路線はあるか。
 - 事務局：ない。ただし、西部地域コミュニティバスの利用状況が低いいため、今後も利用促進と利便性の向上に努めていきたい。
 - 委員：利用状況が確認できる資料は。
 - 事務局：報告事項として、後ほど説明したい。
 - 委員：令和4運輸年度（R3.10～R4.9）について、補助対象車両がないという認識で良いか。
 - 事務局：良い。
- (5) 議案第7号 地域間幹線系統別確保維持計画について
- 事務局：資料に基づき説明
＜質問、意見がなく了承＞

2 報告事項

地域公共交通の利用状況について

- 事務局：資料に基づき説明
- 委員：「乗車人員が1便当たり2名以上」の補助要件は、西部地域コミュニティバスを例に挙げると、5路線の合計か、それとも個別か。
- 事務局：5路線の合計と認識している。
- 委員：個別だと認識している。

- 委 員：申請前に一度確認をお願いしたい。併せて、個別の場合は、補助要件を下回っている路線があるため、どのような対策を講ずるか具体的に提示してほしい。
- 事務局：了
- 委 員：西部地域コミュニティバスの便数やルート、時間の見直しは。
- 事務局：運行開始から10年以上経過し、現状と合っていないと認識している。地域公共交通計画や公設民営の取組みを進めていくなかで、地域住民の意見を聞き検討していきたい。
- 委 員：利用者の意見を反映させる仕組みづくりをお願いしたい。
- 事務局：了
- 委 員：西部地域コミュニティバスは、地域が中心になり考えていくことが本来の在り方である。そのため、公設民営で行政側がすべて決定することは、これまでの経過と異なるため、注意してほしい。
- 委 員：地域の意見が、反映されなかったことがあった。
- 委 員：反映する以上は、更なる利用をお願いしたい。
- 委 員：ルートや時間が変われば利用したいとの声があった。
- 委 員：組織改編などで、地域の意見を上手く吸上げられなくなっている。
- 委 員：以前のように、意見が出せる場を設けてほしい。
- 事務局：今年度、組織改編で交通部が新設された。人員も増えたため、今まで行きとどかなかった部分も検証していきたい。
- 委 員：これを機にもっと地域に足を運んでほしい。
- 事務局：地域にしっかり足をおろして、行政運営をしていきたい。
- 委 員：今後も高齢化が進む四賀地域に公共交通機関を残してほしい。

以上